

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 9 月 17 日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 坂 下 恵以子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 10 月 8 日から 令和 7 年 10 月 15 日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7 年 10 月 21 日 午前 10 時 00 分 宇都宮地方裁判所売却場 (1 階)
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7 年 11 月 7 日 午前 10 時 00 分 宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 7 年 10 月 22 日 午前 10 時 00 分から 令和 7 年 10 月 24 日 午後 3 時 00 分まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。	

一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 9 月 17 日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお, 当庁栃木支部, 真岡支部管轄の事件については, 各支部にも, それぞれ写しを備え置きます。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	2,037,000 1,629,600	一括	407,400	29,280	0
1	549,000				
2	1,488,000				
					</

物 件 目 録

- 1 所 在 日光市小代字東原
 地 番 289番279
 地 目 宅地
 地 積 198.51平方メートル
 (現況)
 地 目 宅地・一部公衆用道路

- 2 所 在 日光市小代字東原289番地279
 家屋 番号 289番279
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺2階建
 床 面 積 1階 81.98平方メートル
 2階 43.88平方メートル

物 件 明 細 書

令和 7年 7月 14日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 坂 下 恵以子

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 日光市小代字東原 |
| | 地 番 | 289番279 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 198.51平方メートル |
| | (現況) | |
| | 地 目 | 宅地・一部公衆用道路 |
| 2 | 所 在 | 日光市小代字東原289番地279 |
| | 家屋 番号 | 289番279 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 81.98平方メートル
2階 43.88平方メートル |

令和7年(ヌ)第16号
令和7年6月13日受理
令和7年7月 4 日提出

現況調査報告書

宇 都 宮 地 方 裁 判 所

執 行 官 小 堀 尊 久

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 日光市小代字東原 |
| | 地 番 | 289番279 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 198.51平方メートル |
| 2 | 所 在 | 日光市小代字東原289番地279 |
| | 家屋 番号 | 289番279 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 81.98平方メートル
2階 43.88平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	栃木県日光市小代289番地279		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地一部公衆用道路（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が北側の私道負担部分を除く部分に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	本件土地には簡易物置が1基存在する。		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主である建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積： }		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 [年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■物件所有者	1 本件土地建物はいずれも私が所有しています。 2 本件土地は私が本件建物の敷地として使用し、本件建物は私が居住し、居宅として使用しています。 3 本件建物の屋内で猫を一匹飼育しているため、壁紙などに引っ掻き傷等があると思います。 4 本件土地所在地は元々地盤が緩い地域であることに加え、東日本大震災の影響により建物全体に傾きが生じ、2階のドアの一部の部屋ではドアの開閉が困難な状況となっています。 5 本件土地北側に接面している私道の使用に関しては、費用負担や維持修繕等に関する取り決めはありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 現況及び前記関係人の陳述により本件各物件の占有状況を2枚目のとおり認めた。
- 2 本件土地は北側の私道負担部分を除く部分を土地所有者が本件建物の敷地として使用し、本件建物は建物所有者が居住し、居宅として使用している。本件建物の屋内を見分したところ、壁紙に汚れ、破れ及び引っ掻き傷、穴が空いている箇所が認められた。また、本件建物の屋内には傾斜が感じられる箇所があり、建物全体に傾きが生じている可能性も否定できないと思われる。さらに、本件建物基礎部分にはひび割れ箇所が認められた。
- 3 本件土地の北側に幅員約5.0mの舗装道路（両側側溝含む）が接面しており、当該道路は建築基準法42条1項3号（既存道路）に該当する。なお、本件土地は、敷地の一部（北側約24.75㎡）を当該道路敷きとして負担している。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R7年6月17日 (火) 9 : 00 - 9 : 05	宇都宮法務局	周辺土地登記関係資料申請
R7年6月18日 (水) 15 : 40 - 15 : 50	物件所在地	物件所有者と面談調査、外観調査、外観写真撮影 調査期日調整
R7年6月20日 (金)	当庁 (郵便)	地番図、間取図各取得
R7年6月27日 (金) 9 : 30 - 10 : 00	物件所在地	物件所有者立ち合いのうえ、物件に立入調査。評価人 同行。
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建 物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出

小代

請求 部 分	所 在	日光市小代字東原				地 番	289番279	
出 力 縮 尺	1/600	精 度 区 分		座 標 系 又 号 番 号 記 号		分 類	地図に準ずる図面	
種 類	旧土地台帳附属地図							
作 成 年 月 日	明治9年			備 付 年 月 日 (原図)	昭和51年10月30日		補 記 事 項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年4月30日

宇都宮地方方法務局日光支局

(6 枚目)

地図整理番号：M02367

登記官

(1/1)

登記年月日：平成25年5月25日

公用

2023426

平成18年3月20日日光市に變更前 289-279

地積測量図

地番	289-357, 289-279
土地の所在	今市市小代字東原

求積計算

(B) 289-357

$$21.77 (7.42 + 7.42) \frac{1}{2} = 161.5334$$

地積 161.53 m²

元地 360.0446
一分地 161.5334
残地 198.5132



S25年5月25日登記

③ コンクリート製

作製者	土地家屋調査士
申請人	25年5月21日作製

縮尺 1/250

(栃木県土地家屋調査士会用紙)

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

日光市税務課備付課税参考図

この図面は参考図であり、境界や権利関係等を示したものではありません。



縮尺 1/600



大字名 小代

(8 枚目)

小代
物件 1



登記年月日：平成3年3月15日

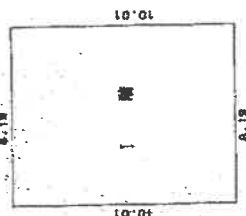
7018071 各階平面図

平成18年3月20日「日光市」に変更

建物図面

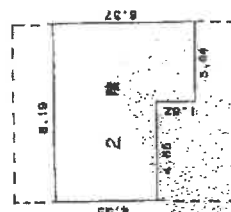
家屋番号 289番279

建物の所在 今市市小代字東原289番地279



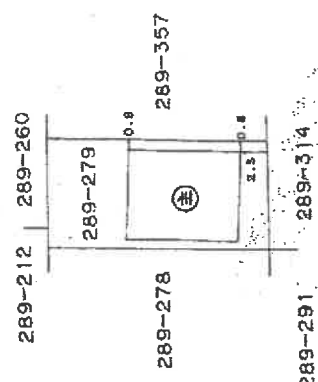
$$10.01 \times 8.19 = 81.9819$$

$$1 \text{ 階床面積} = 81.98 \text{ m}^2$$



$$\begin{aligned} 8.19 \times 4.65 &= 37.2645 \\ 3.64 \times 1.82 &= 6.6248 \\ \hline &= 43.8893 \end{aligned}$$

$$2 \text{ 階床面積} = 43.88 \text{ m}^2$$



S 3年3月15日 登記

作製者

縮尺 1/250

申請人

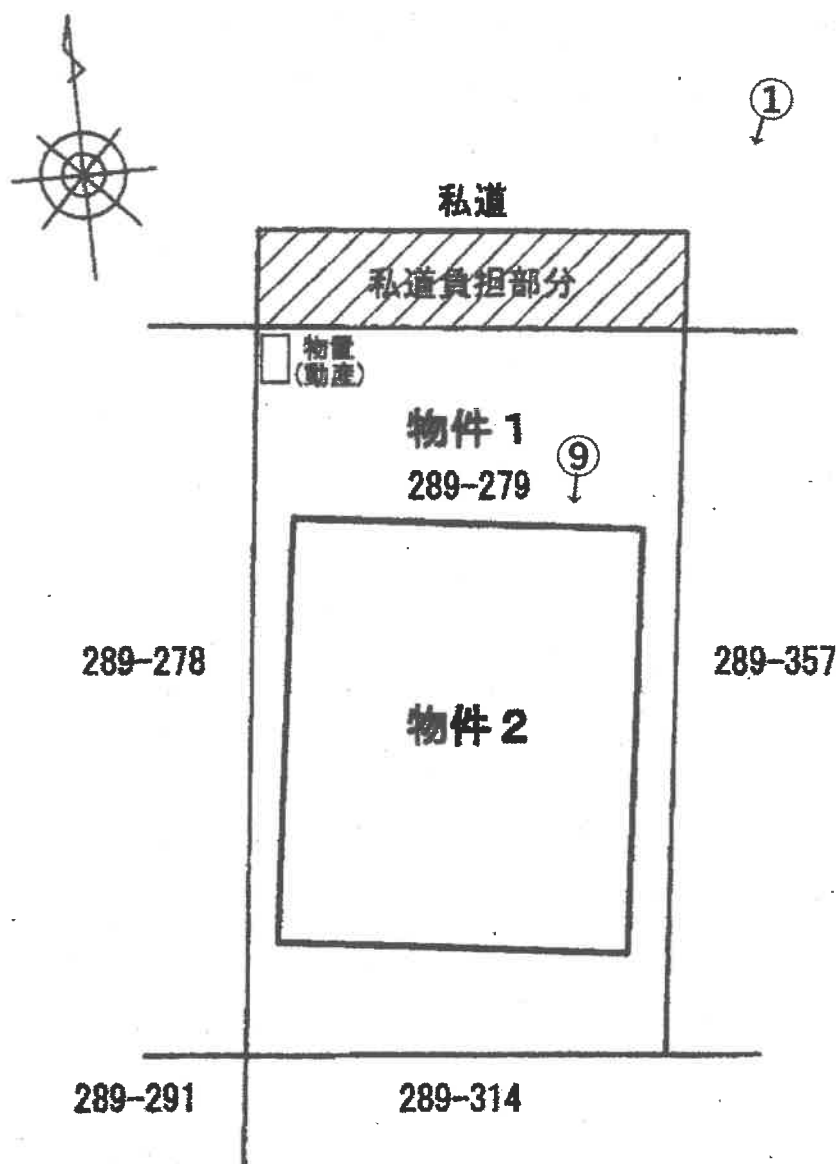
縮尺 1/500

(栃木県土地家屋調査士会印紙)

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和7年4月30日 宇都宮地方家賃局日光支局

土地建物位置関係図

物件 1, 2



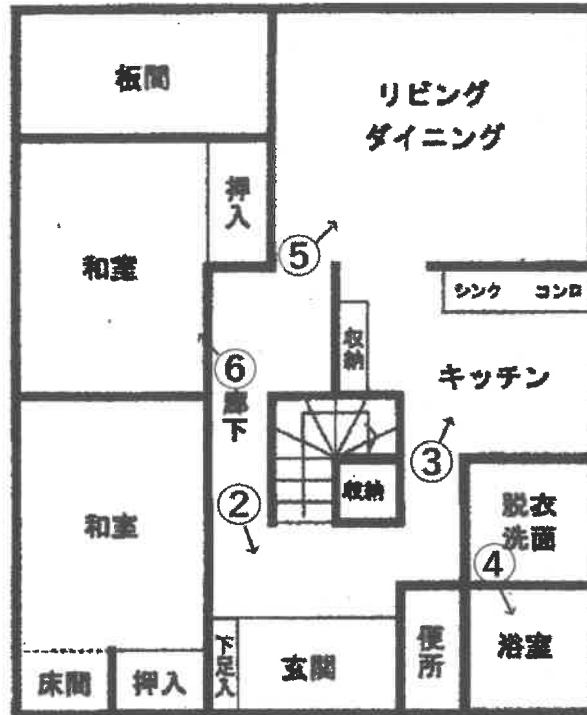
※ ♂ は、凡その写真撮影位置・方向を示す。

※本図は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を表すものではない。

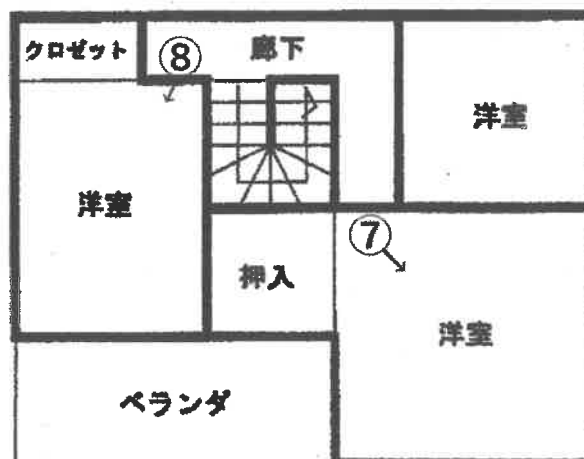
間 取 図

物件 2

1 階



2 階



※ ① は、凡その写真撮影位置・方向を示す。

※本図は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を表すものではない。

写真1

物件2



写真2 (玄関)



写真3 (キッチン)



写真4（浴室）



写真5（リビングダイニング）



写真6（1階南東側和室）



写真7 (2階南東側洋室)



写真8 (2階西側洋室)



写真9 (建物基礎部分ひび割れ箇所)



令和 7年（又）第 16号
令和 7年 6月 4日 受 命
令和 7年 6月27日 現地調査
令和 7年 7月 8日 評 価
令和 7年 7月10日 提 出

宇都宮地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
相 馬 明 利

第1 評価額

一 括 価 格		
金 2, 0 3 7, 0 0 0 円		
内 訳 価 格		
物件 1 (土地) 宅地部分	金	5 3 6, 0 0 0 円
道路部分	金	1 3, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金	1, 4 8 8, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件1, 2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手續がとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手續をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地目積	日光市小代字東原 289番279 宅地 198.51 m ²	宅地(一部公衆用道路)
2	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	日光市小代字東原289番地 279 289番279 居宅 木造瓦葺2階建 1階 81.98 m ² 2階 43.88 m ²	

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	物件1 東武日光線「下小代」駅南東方直線距離約900m	
付 近 の 状 況	付近は日光市南東端、鹿沼市との行政界に近接する昭和40年代に開発された空地の目立つ分譲住宅地域に位置している。東側に国道121号線及びJR日光線、西側に東武日光線が南北に走り、北西方に日光市落合地区センター、市立落合中学校が所在している。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制	非線引都市計画区域 無指定地域 指定 60% 指定 200% なし
画 地 条 件	物件1 地積 : 198.51m ² 内私道負担部分約24.75m ² 有効宅地面積約173.76m ² 規模 : ほぼ標準的 間口 : 約9.9m 奥行 : 約18.0m 形状 : ほぼ長方形 地勢 : 平坦 高低差: 接面道路と等高 接面道路との関係: 中間画地	
接面道路の状況	物件1 北約5.0m舗装私道(建築基準法第42条第1項第3号道路に該当)	
土地の利用状況等	物件2の建物の敷地として利用されている。私道を挟んだ北側は山林、両隣りは空地、南側は住宅となっている。	
供 給 処 理 施 設	物件1 上 水 道 : あり 都市ガス : なし 下 水 道 : なし (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)がとおっており、通常で敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所等での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	土壌汚染の可能性について調査したところ、有害物質使用特定施設の届出は無く、宅地以前は山林であったと推定される。	

特 記 事 項	1. 土地の形状は、公図と相違している。 2. 私道幅員は両側側溝を含む。 3. 西側の土地より約0.2m低地盤となり、前面私道は、東側に向かって緩やかに下り傾斜している。
---------	--

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主たる建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数 平成 3年 3月 9日新築 約34年 満了
仕 様	構造 屋根 外 壁 内 壁 天 井 床 木造瓦葺 2 階建 瓦葺 サイディングパネル クロス貼、ジュラク壁 クロス貼、 フローリング、畳
床面積（現況）	1階81.98㎡ 2階43.88㎡ 計 125.86㎡
現 況 用 途 等	階層 地上2階建て 現況用途 居宅 間取り 建物間取図参照
品 等	普通
保守管理の状態	やや劣る
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。
特 記 事 項	東日本大震災の影響により、建物に若干の傾きが認められる。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格（物件1） 私道負担部分は更地価格

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	更地・建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1 宅地	7,540	1.00	約173.76	0.90	1,179,000
1 公衆用 道 路	7,540	0.10	約24.75		19,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 日光(県)-2

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $8,300\text{円}/\text{m}^2 \times 95.4/100 \times 100/100 \times 100/105 = 7,540\text{円}/\text{m}^2$

◇時点修正：年率-4.60%を補正

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：+5

イ 個別格差：物件1 宅地部分 必要なし 私道負担部分 ▲90 現価率10%

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 建物価格（物件2）

建物の経済的耐用年数が満了していることから、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した標準的な建築費に比準して求めた当該建物の再調達原価に残価率を乗じて求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	170,000	125.86	0.08	1,712,000

ア 再調達原価 170,000円/㎡

イ 現況延床面積 125.86㎡

ウ 現 価 率 現況より8%と判定

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1 宅地	1,179,000	0.35	法定地上権	413,000

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1 宅地	1,179,000	-413,000		1.00	0.70	536,000
1 公衆用 道 路	19,000			1.00	0.70	13,000
2	1,712,000	+413,000	1.00	1.00	0.70	1,488,000
一括価格 (合計)						2,037,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 日光(県)-2

所 在：日光市小代字東原295番49

地 目：宅地

価 格：8,300円／m²（対前年変動率 -4.60%）

位 置：東武日光線下小代駅の東方約1.1k m

価 格 時 点：令和 6年 7月 1日

地 積：146m²

供給処理施設：水道、下水道

接 面 街 路：東6.5m市道

用途指定等：非線引都市計画区域 無指定地域（建蔽率60%、容積率200%）

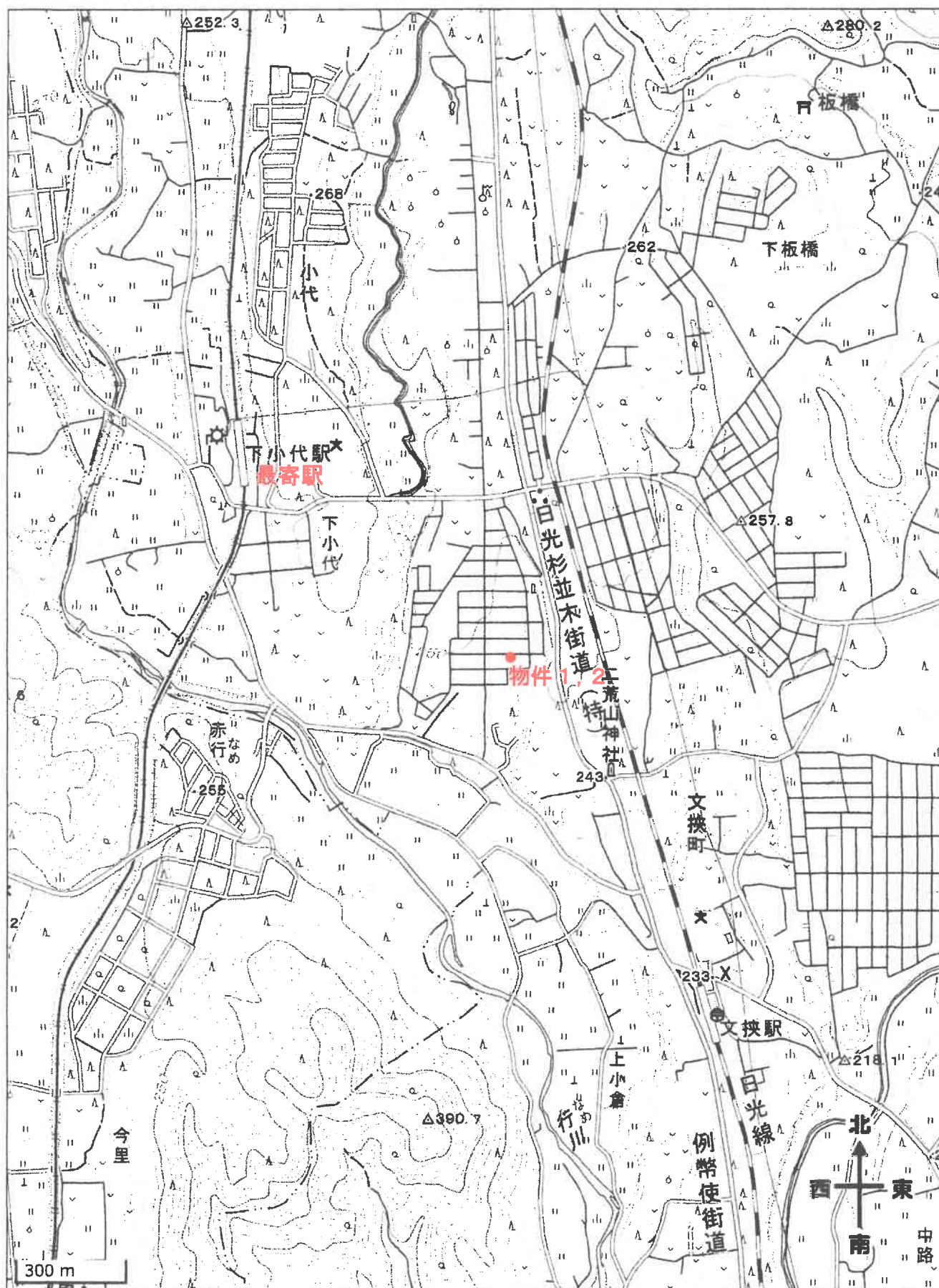
地域の概要：一般住宅の中に空地が見られる区画整然とした住宅地域

ここに上げた参考価格は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格にすぎない。
決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに揚げた額とは、その性質上異なる額である。

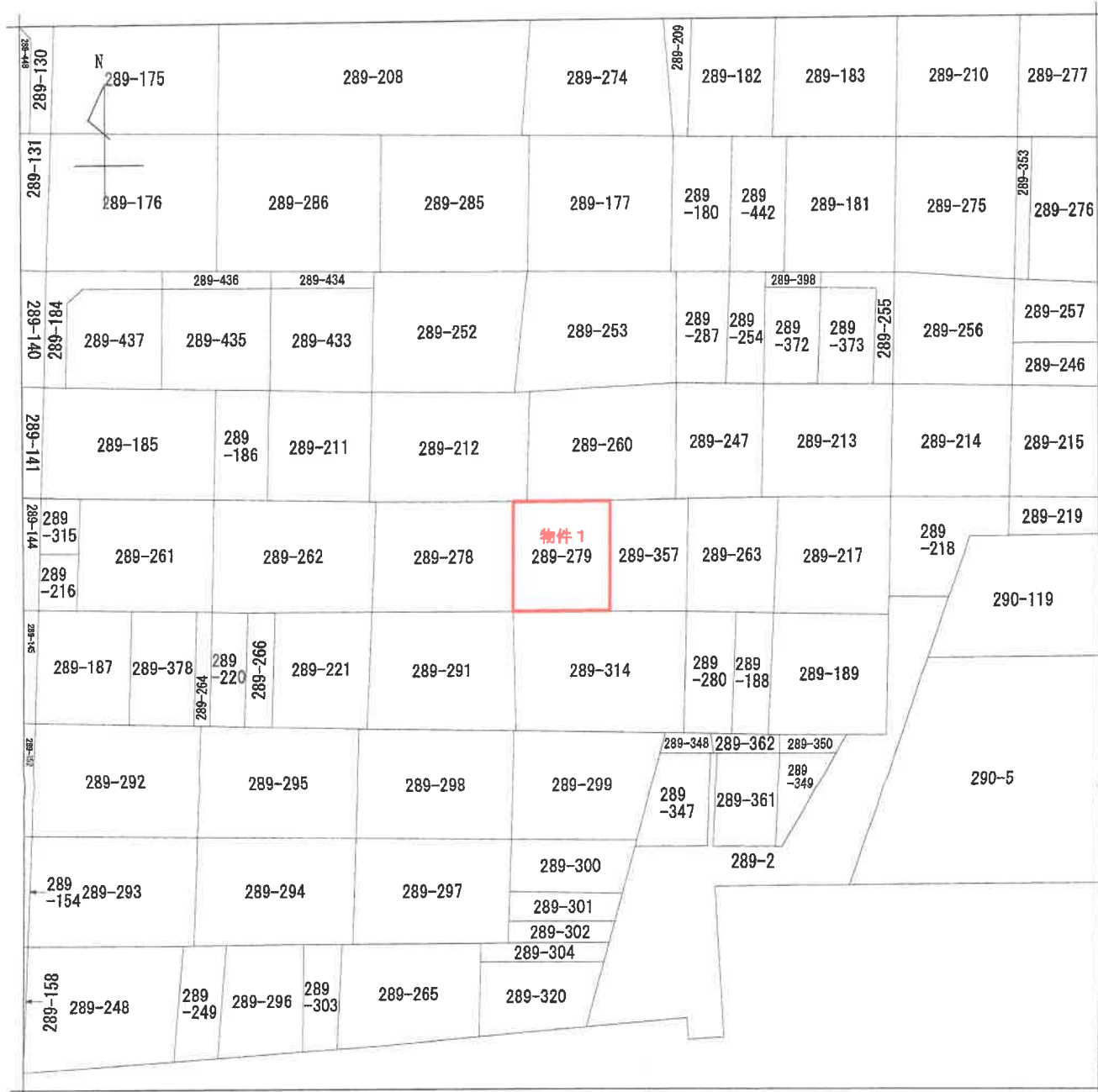
第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面写・各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 建物間取図

以 上



出典：国土地理院発行地形図



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の略略を記載した図面です。

地番区域見出

小代

請 求 部 分	所 在				日光市小代字東原		地 番	289番279			
出 力 縮 尺	1/600		精 度 区 分		座 標 系 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日	明治9年				備 付 年 月 日 (原図)	昭和51年10月30日			補 記 事 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年4月30日

宇都宮地方法務局日光支局

地图整理番号：M02367

登記官

(1/1)

地積測量図

289-279

前

平成18年3月20日「日光市」に変更
289-279, -277

地番

土地の所在

2023426

登記年月日：平成25年5月25日



求積計算

(B) 289~277

$$21.77 (7.42+7.42) \frac{1}{2} = 161.5334$$

地積 161.53 m²

元地 360.446
一分地 161.5334
残地 198.5132



2025年5月25日登記

⑤ コンクリート

申請人

縮尺 1/250

25年5月21日作図

製作者 土地家屋調査士

(栃木県土地家屋調査士会印)

これは図面に記述されている内容を証明する
(宇都宮地方裁判所日光支部)
令和7年6月16日 宇都宮地方裁判所

公用

建物図面写
各階平面図写

登記年月日：平成3年3月15日

7018071 各階平面図

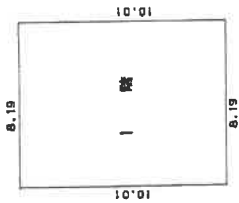
平成18年3月20日「日光市」に変更

建物図面
各階平面図

家屋番号 289番279

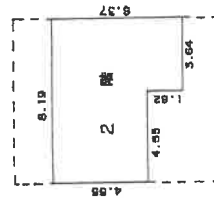
建物の所在 今市市小代字東原289番地279

物件2



$$10.01 \times 8.19 = 81.9819$$

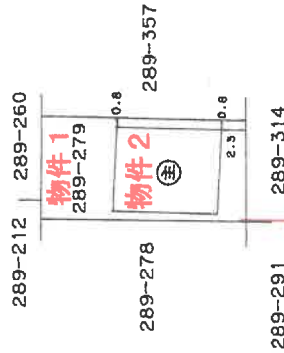
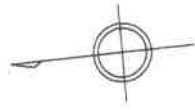
$$1 \text{ 階床面積} = 81.98 \text{ m}^2$$



$$\begin{aligned} 8.19 \times 4.55 &= 37.2645 \\ 3.64 \times 1.82 &= 6.6248 \\ \text{計} &= 43.8893 \end{aligned}$$

$$2 \text{ 階床面積} = 43.88 \text{ m}^2$$

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違



S 3年3月15日 登記

縮尺 1/500

縮尺 1/250

月 11日(機)

申請人

作製者

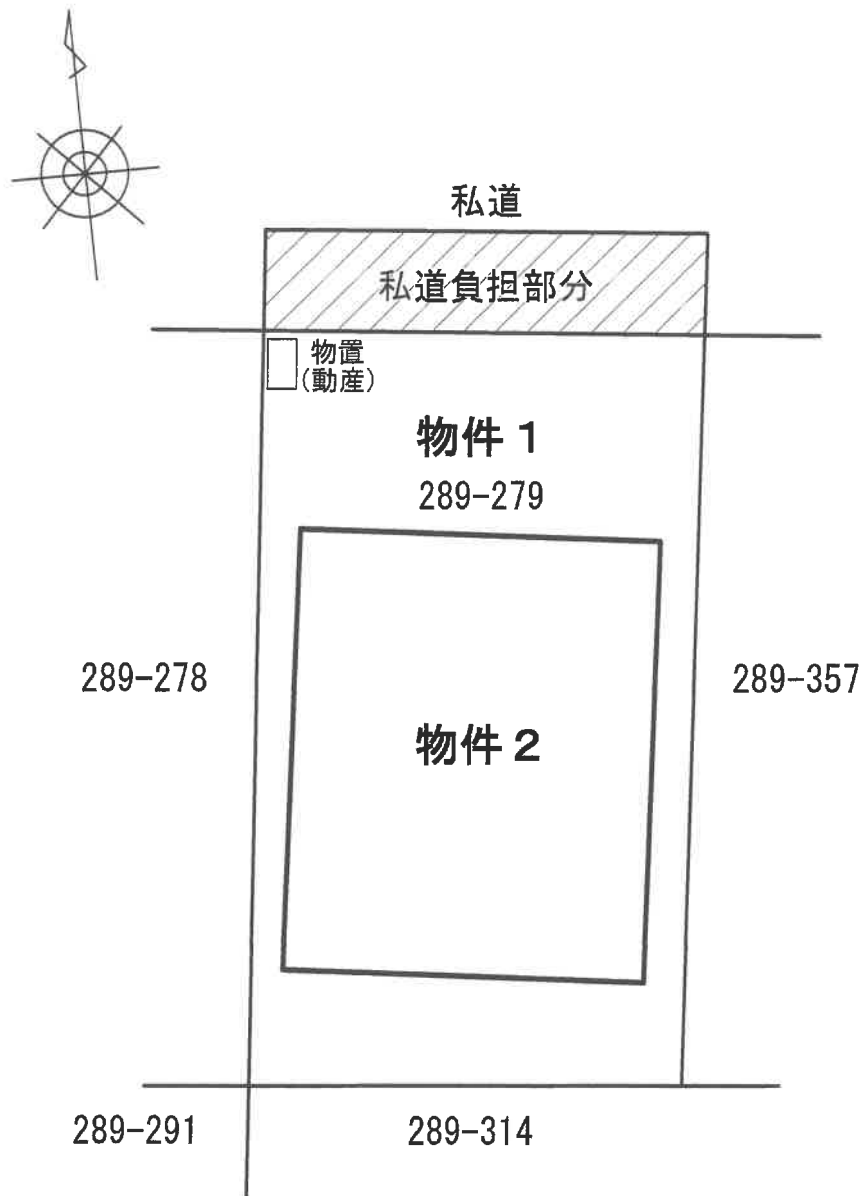
(栃木県土地家屋調査士会用紙)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月30日 宇都宮地方裁判所日光支部

登記官

土地建物位置関係図

物件 1, 2

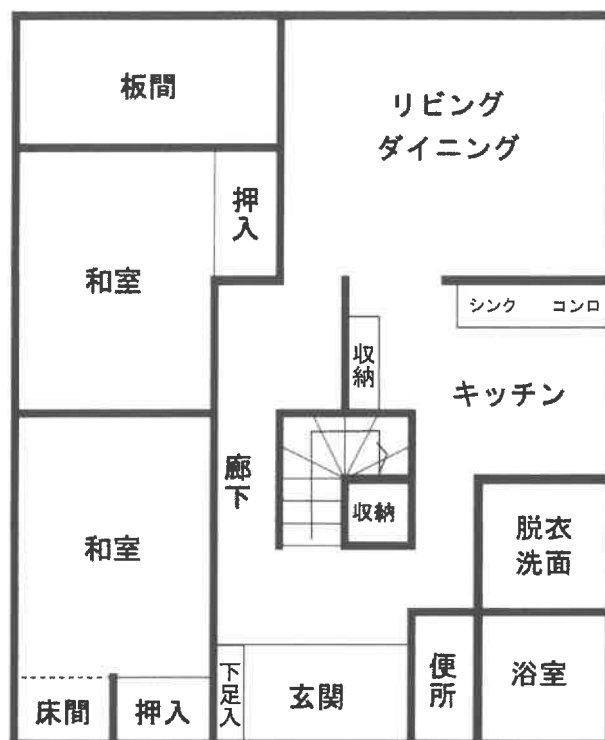


※本図は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を表すものではない。

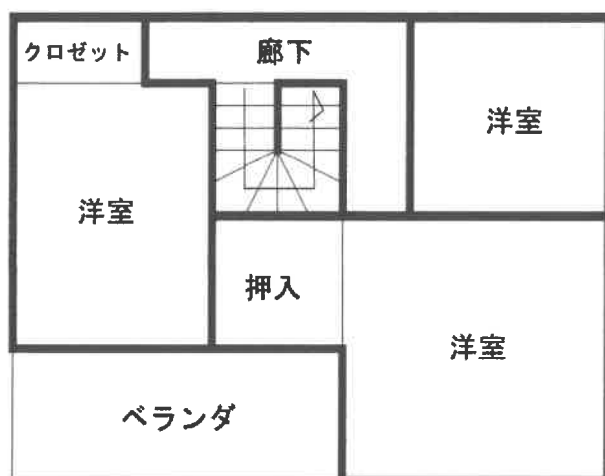
間 取 図

物件 2

1 階



2 階



※本図は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を表すものではない。